

春木駅の新駅舎の供用開始について ～「なんば方面のりば」改札口が北側に移動します～

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、南海本線・春木駅（所在地：大阪府岸和田市）の西駅舎において耐震性能の確保と駅周辺の敷地の有効活用などを目的として、改築工事を進めてまいりました。

そしてこのたび、平成29年1月14日（土）から新しい西駅舎の供用を開始します。それに伴い、「なんば方面のりば」改札口を現在の位置から北側へ移動します。

詳細は以下のとおりです。

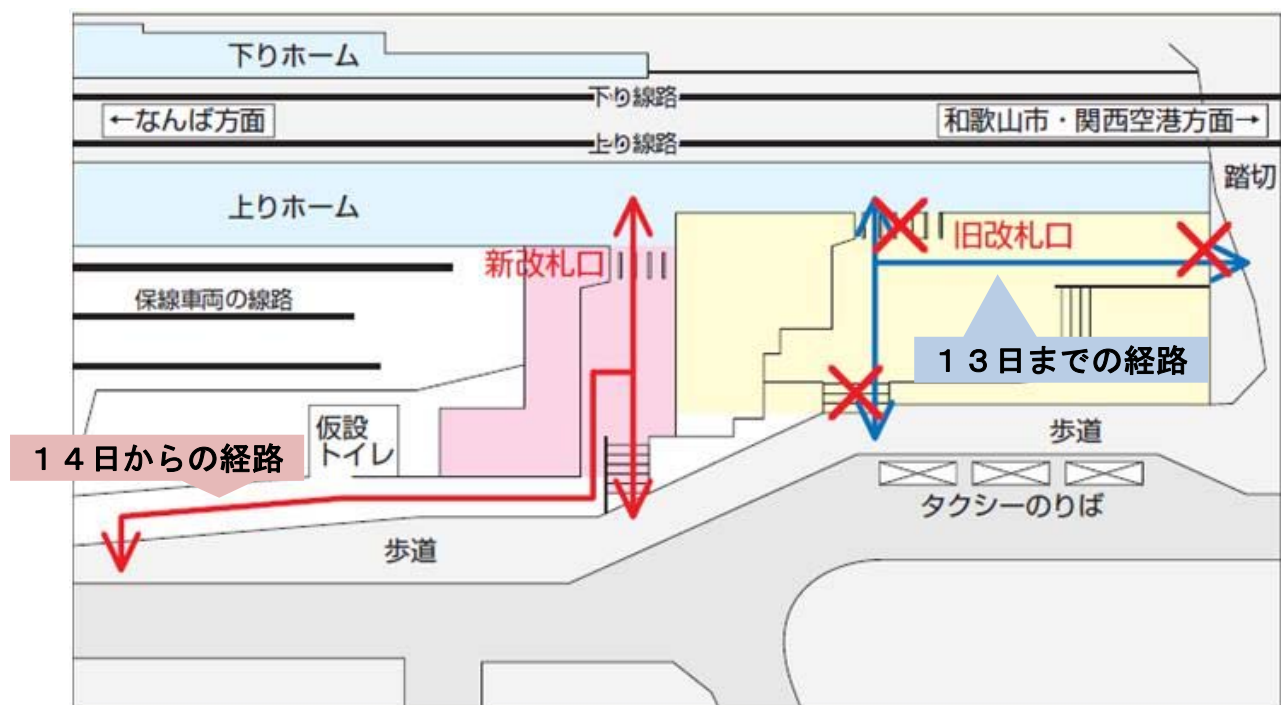
1. 供用開始日

平成29年1月14日（土）

2. 新しい改札口の設備概要

自動改札機3台、自動券売機2台、のりこし精算機1台、現金積増機1台、有人窓口1カ所、売店、階段（歩道⇄改札口）、仮設スロープ、仮設トイレ

3. 新しい改札口の概略図（1月14日以降）



※1月14日以降は既存の出入口は閉鎖します。

4. 以後の整備計画について

平成29年1月下旬から3月下旬にかけて、既存の西駅舎ならびに付帯施設の解体・撤去を行います。4月以降はその跡地に、トイレ、スロープおよび商業店舗の新築工事を実施します。平成30年3月末にすべての工事が終了する予定です。



春木駅西駅舎と商業店舗の完成イメージ
(平成29年1月14日時点では左側の駅舎部分のみ完成します)

5. 春木駅の概要

所在地：大阪府岸和田市春木若松町14番6号

開業年月日：大正3年10月18日

1日平均乗降人員：14,833人（平成27年度）

以上